

あなたのお宅やご近所は 安全ですか？

防災マップ (ハザードマップ)

防災マップは、大地震、津波、洪水などの自然災害が発生した場合の被害のようすや、避難・救援活動に必要な情報が掲載されている地図です。家族みんなで確認しましょう。

防災マップは、市町村役場や、公民館などで配布されています。また、各自治体のホームページにも掲載されています。

ぼうさいまち歩き

「ぼうさいまち歩き」とは、自分たちの住んでいるまちを探検して歩き、まちの中にある危険な場所を知り、まちの中の防災施設などを発見していくものです。これらを通して地域の歴史を学び、防災への関心が高まります。



また、「ぼうさいまち歩き」で発見したことを地図に書きこむことは、災害に対応するために何をすればよいかを考えるきっかけともなります。子どもたちが作った地図のコンクールも開催されています。

ゆれやすさマップ

地震の揺れは、地面のかたさ・やわらかさによって変わります。地面のやわらかいところでは、小さな地震でも大きくゆれます。地面のゆれやすさを示した地図が「ゆれやすさマップ」です。

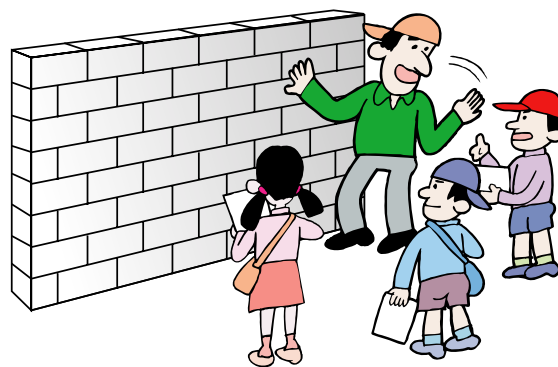
内閣府の「防災情報のページ」で紹介されていますので、ご自宅やお子さんの通う学校などを、防災マップとあわせて確認してみましょう。

※「防災情報のページ」(<http://www.bousai.go.jp/>)

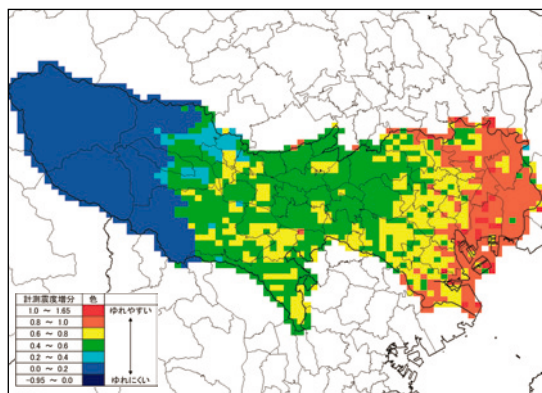


避難場所と、そこまでの道のりを確認しておきましょう

出典：板橋区危機管理室のホームページ
http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_kurashi/007/007287.html



身のまわりの危険な場所を教えあいましょう



オレンジ色の場所がゆれやすい

出典：内閣府「表層地盤のゆれやすさマップ」